

日本共産党浦和区後援会ニュース
2015年5月号・47
浦和区北浦和3-14-16
TEL/FAX 048-833-4515
***** (部内資料) *****

うらわ会



やったー!!! とりうみさん当選!!!

7031票、第2位当選で議席回復しました

後援会員のみなさん、市議員選挙お疲れ様でした。皆様のご奮闘のおかげで浦和区での議席を回復することが出来ました。本当にありがとうございました。

今回の選挙は、安倍内閣の「戦争立法」の企てをはじめとした数々の「暴走」政治に、地方から「ノー」の審判を下す重要な選挙でした。選挙戦の中で特に私が力を入れて訴えたことは、「子や孫を再び戦場に送らないために、平和を守る活動でもしっかりと働かせてください!」ということでした。

街頭や駅頭ではどこでも、「安倍内閣は危険。今度あなたに入れる」「もう共産党しかない。ぜひ頑張ってください」など、今度の選挙ほど、有権者のみなさんとの距離が近くに感じられた選挙はありませんでした。

また、今度の選挙ほど楽しく戦えた選挙もありませんでした。

後援会、党支部、選対メンバーが一丸となって、駅頭、街頭宣伝に取組み、「何としても浦和区での議席を回復するんだ」という意気込みがいろいろな場面で発揮されました。

候補者カーの運転手、アナウンサー、駅頭宣伝の場所取り、商店街の練り歩き、飛べ飛べとりうみコール、そして美味しい昼食に選挙事務所当番など、早朝から夜の駅頭まで、あらゆる活動に多くの方がたずさわった選挙でした。

私は、この選挙戦で、特養ホームと認可保育園の増設などを公約しました。これからの4年間は、公約実現に向けてみなさんと一緒に頑張ります。

5月1日から任期が始まりました。これからもよろしく願いいたします。

2015年5月

市議会議員 **とりうみ敏行**

うらわだいいこ

東口・さぶ老

強権政治の手引き

閣議決定/丁寧の説明/しっかりと/肅々と/報道に「注文」/日米同盟/国際貢献/カタカナ語/正体隠し
安倍流虎の巻
国際平和支援法
迷彩服を花柄に変更します。
防衛省

岸町・佐久間純

とりうみ氏当選

とーとった票
りーりっぱだ
うーうれしい
みーみな万歳



東口・さぶ老

川柳

肅々は言わぬが行い 変わりなく
隊員は覚悟決めよと 戦争法
隊員の安全確保だ! 撤退じゃ〜!
おいコラッかメディア呼びつけご進言

岸町・だん吉

オナガさん 沖縄の民意 よく言った
参拜で 平和外交 ぶちこわし
歯止めの 歯が折れている 公明党
圧力と 戦争好きな 自民党

街角から・・・ 日本酒好きなら『チエコ』へ



北浦和大衆酒場「チエコ」を紹介します。
元町通り、山根歯科の裏に古くからあるお店です。私がお店に初めて入ったのは「元町共産党後援会の忘年会に使わせて」とお願いに行った時で、店の中にたくさんの野球の優勝トロフィー

などが飾られているのを見てびっくりしました。何でも奥さんが長年少年野球の面倒を見ているとか。さて、忘年会に使わせていただいたときにできたお酒がおいしいのにまたびっくり。ご夫婦とも出身が新潟で、その縁で取り寄せられたものようですが日本酒にはうさい私も満点の逸品です。呑み助には隠れた名店で、日本酒好きの方はぜひ一度行ってみてください。(いつも飲ませてくれるのかどうかはわかりませんが・・・) 元町後援会平山浦和区元町2-8-2 北浦和東口より徒歩5分 TEL:048(885)4428 営業時間18時~23時

編集後記

「委縮」や「自粛」について考えてみた。自民党がNHKとテレビ朝日の幹部を呼び付けたことがメディアを委縮させる危惧があるとの意見が相次いだ。また国会では社民党の福島みずほ議員の「戦争法案」という表現に自民議員がかみつき、言論抑圧との批判がいついかにこうしたことが続くと言ってはまずいのでないか」という意識が自ら働いて、思考や行動に「自粛」がおこり、やがて「委縮」していき徐々に権力に従順な優等生になってしまつたのではないか。それが安倍一族の狙いなのか。もしそれが安倍一族の狙いなのか。もしないが、それにしても奢る自民もいかにげんにしろと言いたい。ここまで落ちてきたかと思えば、疑うばかりだ。現職自民議員の中で異論は起きないのだから、すでに自民党内では「自粛」や「委縮」現象が起きているのではないかと思わざるを得ない。しかし自粛どころか委縮させるようになつたら自由と民主主義はおしまいだ。安倍首相ひとりだけ米国会でいい格好し国民は委縮し、政治から目を離してしまつたもので、とても先進国なんて言えたものじゃない。
(英)

* 耳より情報 *

うたごえの広場 in パレット

5月9日(土)14時/パレット

参加費:500円

浦和区春のバスハイク 新緑の奥武蔵

5月14日(木)7時45分集合

/北浦和公園横

参加費:5,000円

より良い教科書を求めるさいたま市民の会 第4回市民集会

5月24日(日)13時半/市民会館

うらわ5F 資料代:500円

お話:石山久男さん

集团的自衛権行使容認反対1万人集会

5月31日(日)10時/

北浦和公園



燎原の火のごとく・・・

「楽しい選挙だった」と、どこの祝う会に参加しても交々と語られて話が弾んでいる。

浦和区になんとしても党の議席をという悲願の結晶であった。希望の一議席であった。この願いはこの4年間沸々とたたえられ、燎原の火のように広がっていった。

資本主義の肥大化が戦争を招き寄せてきたことは歴史の教訓であった。いのちと平和を何よりも大事にしてたかかってきた共産党の非戦のメッセージは多くの市民の共感を呼んだ。駅頭で街中で思いもかけない人から励ましのことをばを掛けられたり、カンパを寄せてくれる人もあった。

この背後には、この3年間余の後援会のたゆまぬ努力があった。年初の春のつどいの文化行事、春と秋のバス旅行、とりわけ後援会ニュース「うらわ宿」の定期発行と読者の拡大など、党と協力関係をもちながら自立した組織にするべく創意工夫をこらしたとりくみを続けてきたことが大きなちからとなったと思う。「うらわ宿」に寄せる期待を、浦和区の市民に愛されるミニコミ紙として、政治と暮らし、文化をつなぐユニークな情報誌としたいものだ。市民が主人公の自治が生まれればと夢想している。「住民自治は民主主義の学校」と言われている。

浦和区後援会会長 野々垣 務

喜びの声・声・声・・・



皆様には日頃より
ご支援ありがとうございました
ご支援ご協力いただき

きましてありがとうございます。今回のさいたま市議会議員選挙に大きなご支援をいただき、浦和区での四年間の議席空白を克服して当選することができました。ありがとうございました。

日本共産党のさいたま市議会議員は、7名から8名になり、これまでに以上に活躍の場が広がりました。今後は、選挙戦で掲げた公約、市民の要求、市民の暮らし・福祉などをはじめ、原発・憲法問題など市政革新に向けた政策実現のために全力で頑張りますので、今後ともご支援ご協力をよろしくお願いいたします。 浦和区選挙対策本部長 射田英雄

大いなる快挙に乾杯！ 19日に元町一丁目会館で元町さくら
草会員15名が集まり、祝勝会があ

った。会長から市議選の結果につき、7,031票の重み、共産党市議では最多得票であったこと、これは輝かしい実績であるとともに、大いなる快挙であると説明があった。出席者全員から盛大な拍手がおこり、「鳥海さんおめでとう！」と、ビール・ジュースで乾杯！

リアルな活動報告「とりうみ敏行ニュース」で当確が僅かながら伝わってきた。電話で支持拡大、仲町商店街のねり歩き、駅頭演説、投票日前夜のピラ配り等、苦労話が披露された。返り咲き当選の凄さは最高の盛り上がりとなった。

今後は市議団ニュースに鳥海さんのご活躍が掲載されて、ますますのご活躍を期待したい。 幹

勝利をかみしめ 後援会総会行われる！！

4月25日(土)14時より浦和区高砂の黒沢ビルコラボ21にて、2014年度の後援会総会が行われました。とりうみ敏行候補が7031票を獲得し2位で当選した直後とあって、喜びにつつまれた総会となりました。参加者の皆さんからは、それぞれの地域での選挙支援活動や苦労話などが披露され、その都度共感と感謝の拍手に包まれました。候補者を勝利に導く上で、共産党後援会の果す役割が如何に大きなものであるかをあらためて実感する総会となりました。

当選したとりうみ敏行さんからは、「浦和区共産党市議としては過去最高となる得票をいただいたことは、本当に後援会の皆さんのおかげです。また私だけでなく皆さんご自身にも自信と誇りをもたらしていると思います。今日参加されていない全ての後援会の皆様にも御礼申し上げます。」との謝意がのべられ、一人一人と握手をし共に喜びあいました。

総会は選挙総括が中心となりました。参加者の熱のこもった発言の一部を紹介します。

駅頭宣伝

・制服を着た男子高校生が「戦争への道を許すな」のチラシを、賞状を受け取る仕草で大事そうに受け取っていった。あとできて「皆にも配るのでもっとください」といったきたのには驚いた。真剣に考えている高校生もいるも

のだと安心した。(東口矢作さん)

・ハンドマイクで話すことは大変だ。とりうみさんに代って何人が交代でやったことがあるが15分喋るのは大変。でもいい経験になった。是非皆さんにもやってほしい。(選対射田さん)

・毎回欠かさずしかも浦和、北浦和殆どすべての駅頭活動に参加してくれた伊藤さんに感謝します。

・駅頭で毎回場所確保をし、かつ全てのカメラに納めてくれた於見さんに感謝します。

後援会ニュース

・一人で100部の後援会ニュースを届けている領家の本田さんの事を紹介します。手作りの帯封をしてひとりひとり手渡しています。その帯封には季節の挨拶だったり感じたことが一言添えられている。なかなかマネできることではありませんが是非皆さんも参考にしてください。(野々垣会長)

・赤旗しんぶんをとっていない人でも、後援会ニュースならということで受け取る人は少なくありません。それによって継続的に対話ができるようになります。もっと後援会ニュースの位置付けを引き上げて活用しましょう。(東口市川さん)

・後援会ニュースもそうですが、市議会ニュースとセットにして配ることを提案したいと思います。特に空白区では議会の様子を知らせる上で大事だと思います。(領家針谷さん)

TEL対話/ピラ配布

・TELデータによるTEL作戦を最後まで展開する。こ

れは容易ではありません。忍耐力が必要です。そのなかで反応の良かった方に訪問する。それであらたな支持者をふやしたと思います。この繰り返しです。皆さんやっていますか。(浦和東馬場さん)

・当選したあとで御礼のTELかけもしました。「今回は共産党に入れさせてもらいました」と丁寧に言われたので恐縮しました。御礼も忘れずに。(岸町今井さん)

・ピラによる大量宣伝のあと、訪問する。会話をすることによって顔が見えてくる。ここまでやるのが宣伝活動です。宣伝部長をやってもいいくらいです。(針谷さん)

・ピラをまく人を新たにふやしました。快く引き受けられました。そのことによって、今までの倍近く配布できるようになり、ピラ空白がなくなりました。(矢作さん)

活動の変化

・アナウンサー27名、ドライバー17名が協力してくれました。これは凄い事です。皆、今回は何かやらなければ、との思いがあったのだと思います。また、後援会活動を通じて新たな人との出会いがありました。多くの事を学ぶ機会にもなり、私の財産です。(事務局石川さん)

・岸町では新たな活動家が二人ふえてユニークな活動で盛り上げてくれた。今回「とりうみコール」を作ったのは新たな試みで、活用方法を考えていきたい。(岸町今井さん)

・あまり人には見えない活動をしてくれた人がいたことをこの場を借りてお伝えしたい。食事を作ってくれたり、電話かけをしてくれたり目立たないけどいろんなことをしてくれました。そして今回の選挙は楽しかったと言っ

てくれました。(浦和東山田さん。このお話には多くの方が感涙しました)

・ずいぶん嫌味もいきました。票読み活動が鈍くカツを入れました。それでやっと動くようになったのだと思います。いやな役ですけど反応してくれた皆さんに感謝します。(馬場さん)

とりうみさんの奥さん コールにこたえて

「この4年間、いろいろなことがありましたが、皆様の励ましで頑張ってきた。これからの4年間もあつという間に過ぎて行くと思いますが、7031人の方の想いを重く受け止めて、これからもがんばって行きます。ありがとうございました。」

なお、総会では野々垣会長から次の内容で1年間の活動報告、田鹿さんから会計報告がなされました。また会長、事務局長など世話役はひきつづきお願いすることになりました。さらに後援会をより大きくしていくために新たな世話人の方を募集していくことも申し合わせました。

会長から2014年度の活動報告で出された主な事項は次の通りです。世話人会の定期開催 毎月1回世話人会を行ったことは称賛に値する。後援会ニュース「うらわ宿」の定期発行当初1000部だった後援会ニュースが、現在は2200部までになった。次は3000部、ゆくゆくは5000部を目標としたい。内容も地域ミニコミ誌を目指したい。春をよぶつどいの開催 バス旅行のとりくみ 選挙の取り組み 市民運動の連帯、住民自治のとりくみ うたごえ広場